



ほっとちゃん

地域福祉のための情報誌

社協だより

(2・3ページ) 平成28年度 事業報告・決算

(4ページ) 暮らしサポートセンターえべつの就労支援

特集 「社会参加と役割創出」に向けた取り組み

幸せな社会



楽しみにしていた新園舎が完成しました



北光保育園 新園舎へ移転しました

農村部の子育て支援を目的に社協が運営している北光保育園が、4月にオープンした「江別市都市と農村の交流センター（愛称：えみくる）」に移転しました。

新園舎は、木目調のぬくもりのある室内で明るい日差しが降り注ぐ設計となっており、園児たちは伸び伸びと日々を過ごしています。これから新しい園舎で、楽しい思い出をたくさん作っていきましょう！

発行 **社会福祉法人 江別市社会福祉協議会**

江別市錦町14番地87 江別市総合社会福祉センター内

☎ 011-385-1234 Fax 011-385-1236

ホームページ www.ebetsu-shyakyo.jp

メール Social-Welfare@ebetsu-shyakyo.jp

社協だより「幸せな社会」は、1月・4月・7月・10月に発行しています。

2017

7月

No. 186

事業報告 決算

平成28年度



昨年開催の江別ふれあい福祉の広場より

事業報告

平成28年度は、くらしサ
ポートセンターえべつの家計
相談支援事業、市民後見人
フォローアップ研修の開催な
ど、新規事業に取り組みと
ともに、関係機関・団体との
連携・協働により、地域の福
祉活動への支援やボランティア
活動の推進など様々な福
祉課題に対応する事業活動
を展開しました。

また、大きな懸案事項であ
った社会福祉法人制度改革
に対応した取り組みを適切
に進めました。

主な事業の実施結果に
ついて報告します。

※【実績】の（ ）は前年度との比較

【基本計画1】 地域福祉に関する課題 把握、情報提供や相談 支援体制の整備

地域の福祉課題の把握

☆ **NEW** 社協事業に関するアン
ケート調査の実施／自治会、
福祉団体・施設を対象に社
協及び第3期地域福祉実践
計画の実践事業への意見・要
望ならびに地域の福祉課題
を把握し、計画推進に反映
させることを目的にアンケー
ト調査を実施。

広報活動による福祉情報の提供

☆ 社協だより「幸せな社会」
の発行／年4回発行。

生活課題に対応した総合的な 相談支援

☆ 生活困窮者自立支援事
業／無料相談所「くらしサ
ポートセンターえべつ」では関
係機関・団体と連携し、必
要な制度を活用しながら相
談者の自立に向けた支援を
実施。新たに無料職業紹介
所を開設。

【実績】 新規相談255件(65件減)、
支援数1,939回(61回増)、プ
ラン作成40件(15件増)

☆ **NEW** 日常生活自立支援事業
／判断能力が不十分な方
福祉サービス利用援助や日
常生活費の管理を支援。

【実績】 契約19件(増減なし)、新規
契約4件

☆ **NEW** 市民後見人フォローアッ
プ研修

【実績】 平成28年12月18日(日)、参
加者26人

☆ 貸付金を活用した相談支
援／生活困窮・障がい者世
帯に対し、使途目的に応じ
た資金の貸付(生活福祉資
金・特別生活資金・福祉金
庫)を実施。

【実績】 貸付101件(8件減)

☆ ボランティアによる悩みご
と相談／相談活動を主とす
るボランティア3団体による
悩みごと相談・認知症の介護
相談を実施。

【実績】 相談71件(10件減)

【基本計画2】 ボランティア活動で進 める福祉の環境づくり

ボランティアセンターの運営

☆ ボランティア活動の相談・
登録、活動先紹介

【実績】 登録ボランティア個人151
人(6人減)・団体54団体(5団体
増)、施設・団体への支援・相談活
動・傾聴活動などのボランティア派
遣延7,793人(123人増)

☆ ボランティアの育成・確保
【ボランティア活動者研修】

【実績】 平成29年3月22日(水)、参
加者37人、内容「眠りからだのり
ズムの不思議」

【第12期傾聴ボランティア養成研修】

【実績】 平成28年11月2日(水)～
14日(月)の5日間、受講者18人

【フレンティア(社交ダンスボランティア
)養成研修】

【実績】 平成28年8月20日(土)～9
月4日(日)の6日間、受講者3人

【基本計画3】 市民参加で進める地域 での生活支援や交流活 動の促進

愛のふれあい交流事業の実施

☆ 愛のふれあい活動／ボラ

ンティアグループを編成し、
ひとり暮らし高齢者などへ安
否確認などの助け合い活動
に取り組む自治会を支援。

【実績】 実施89自治会(2自治会減)

☆ 地域交流の集い活動／地
域の高齢者・障がい者の閉じ
こもりを予防し、身近な住
民による交流を促進するた
めの活動に取り組む自治会
を支援。

【実績】 実施96自治会(2自治会
減)、実施事業343回(20回減)

江別ふれあい福祉の広場の開催

☆ スポーツレクリエーション
／軽スポーツとレクで交流。

【実績】 来場者約100人

☆ ふれあい福祉の広場／ふ
れあいバザー、よきこいソー
ラン、社会福祉功労者顕彰
共同募金グッズを活用した
募金活動。

【実績】 来場者約5,000人

企業団体の地域貢献活動への支援

☆ 活動備品の貸出／企業、
自治会、団体などが行う地
域行事への協力要請に応じ、
各種調整や活動備品(テン
ト・机・椅子・炊き出し釜)の
貸出などの協力。

【実績】 活動備品を延129の自治
会・施設・団体へ貸出

☆ 企業・団体の社会貢献
活動への協力

社協イベント情報

- スポーツレクリエーション 7月15日(土) 13時～15時頃 東野幌体育館
- ふれあい福祉の広場 7月16日(日) 10時～15時頃 福祉センター及びその周辺
- 福祉団体・施設写真展 7月16日(日)～23日(日) 福祉センターロビー

〔基本計画4〕
体験学習、研修による
福祉意識の醸成

福祉施設での体験学習

☆ワークショップ／高校生を対象に夏・冬休み期間に福祉施設で体験学習を実施。

〔実績〕 参加者(夏)9人(4人増)・(冬)6人(前年度実施なし)

☆ハーフデイボランティアスクール／小中高生を対象に福祉施設で半日間の体験学習を実施。

〔実績〕 平成28年12月3日(土)、参加者小中高生7人(17人減)

地域生活の充実を図る学びの支援

☆地域福祉活動者研修会／自治会役員などが地域活動に活かせるレクリエーションを体験・習得。

〔実績〕 平成29年3月2日(木)、参加者29人、内『楽しみながら健康づくり・仲間づくり』にすぐ使えるレクリエーション』

☆いきいきシニアスクール／高齢者が地域で安心・安全な生活をおくるために学習。

〔実績〕 平成28年9月7日(水)、参加者58人、内『もっと知りたい「認知症」

学校の福祉学習活動への協力

☆総合的な学習の時間に

協力／体験用具の貸出やボランティアを派遣。

〔基本計画5〕
自立した生活を支援する
福祉サービスの提供

雪処理への支援

☆福祉除雪サービス／高齢者世帯などへ公道除雪後に残る置き雪を専用車で除雪。

〔実績〕 実施754世帯(28世帯減)

☆除雪派遣サービス／高齢者世帯などの生活路を作業員が除雪。

〔実績〕 実施167世帯(4世帯減)

☆えべつ雪の処理情報誌の発行／市内の除雪・排雪などを行う事業所を冊子にまとめ、雪処理情報を提供。

高齢者・障がい者の在宅生活を支援

☆給食サービス／食事の支度が困難な高齢者世帯などへ夕食を宅配。配達時に安否を確認。

〔実績〕 利用290世帯(20世帯増)

☆障がい児者移動支援事業／身体・知的障がい児者の外出・余暇活動などの介助のためにガイドヘルパーを派遣。

〔実績〕 利用延795件(167件減)

〔基本計画6〕
地域に信頼される社協
運営のための組織づくり

☆社会福祉法人制度改革への対応／平成29年度から本格的にスタートする同制度改革の内容を円滑に実施するために、定款

変更、関連規程改正など。
☆地域福祉実践計画の進行管理／合同部会で計画の進捗状況を管理・評価。
☆福祉センター改修工事の実施／改修年次計画に基づき、電灯分電盤・動力制御盤・消防用設備・2階交流室改修及び重油地下タンク内面コーティング工事を実施。

決算報告

平成28年度サービス区分別資金収支計算書 (単位:円)

サービス区分	予算額	収入決算(A)	支出決算(B)	収支差引(A)-(B)
法人運営事業	88,800,000	88,985,791	87,238,507	1,747,284
社会福祉基金運営事業	51,986,000	51,908,683	48,628,683	3,280,000
調査・研究事業	434,000	401,923	401,923	0
広報事業	5,826,000	5,401,992	5,401,992	0
顕彰事業	118,000	114,468	114,468	0
江別ふれあい福祉の広場事業	1,196,000	1,192,083	1,192,083	0
ボランティアセンター事業	6,060,000	5,653,788	5,653,788	0
住民福祉推進事業	193,000	192,102	192,102	0
愛のふれあい交流事業	7,834,000	7,584,424	7,584,424	0
給食サービス事業	52,826,000	52,880,380	52,880,380	0
福祉除雪サービス事業	27,482,000	27,443,137	27,443,137	0
除雪派遣サービス事業	2,041,000	1,960,725	1,960,725	0
福祉機器貸与事業	1,254,000	1,275,200	1,275,200	0
生活困窮者自立支援事業	1,067,000	1,067,000	1,067,000	0
移動支援事業	5,968,000	6,067,635	6,067,635	0
福祉サービス利用援助事業	690,000	682,500	682,500	0
共同募金配分金事業	6,906,000	6,905,548	6,905,548	0
生活福祉資金貸付事業	3,348,000	3,347,168	3,347,168	0
福祉金庫貸付事業	6,773,000	6,818,045	3,552,545	3,265,500
総合社会福祉センター運営事業	44,738,000	44,675,175	44,675,175	0
北光保育園運営事業	24,633,000	24,595,111	24,595,111	0
野幌季節保育所運営事業	5,765,000	5,761,721	5,761,721	0
内部取引相殺額	△15,235,000	△15,149,277	△15,149,277	0
合計	330,703,000	329,765,322	321,472,538	8,292,784

江別の皆様とともに
地域の発展に貢献します
EPA 江別印刷業協同組合

〒069-0801 江別市中央町29番地の33 (有)アスカ印刷 内
TEL・FAX (011) 389-6730

組員	(有)アスカ印刷	(有)ア・ノ研究社	笹岡印刷(株)
	(有)徳田印刷	(有)トラスティプリント	(株)のっぽろ印刷
	藤塗装工業(株)	(有)山田印章印刷	(有)くらしの新聞社 賛助会員

医) 英生会 野幌病院 JR野幌駅前
TEL382-3483

野幌病院 地域医療相談室	TEL 381-2643
介護老人保健施設 老健のっぽろ	TEL 381-1133
老健のっぽろ通所リハビリテーション	TEL 381-1177
在宅介護相談えべつ 英生会ケアプランセンター	TEL 381-8858
訪問看護ステーション のっぽろ 看護科	TEL 381-7877
訪問リハビリテーション科	TEL 381-1193
英生会グループホーム ゆめみの	TEL 391-3119
小規模多機能ホーム ゆめみの	TEL 391-3229
江別第二地域包括支援センター(江別市委託事業)	TEL 389-5420

掲載事業所募集 社協では、雪の処理(除排雪、屋根の雪下ろしなど)を実施している事業所情報を掲載した「えべつ雪の処理情報誌」を発行し、市民に情報提供しています。掲載内容は、事業所名、連絡先、業務内容、費用、請負条件など。29年10月発行の2017-18年版への掲載を希望される事業所は、社協(☎385-1234)までご連絡ください。

特集 暮らしサポートセンターえべつの就労支援

「社会参加と役割創出」に向けた取り組み



農村地帯を雄大に羽ばたく白鳥の姿を表現して「江別の春を表現」(縦3m・横2m)

無料相談所暮らしサポートセンターえべつ(以下「くらサポ」)が取り組む相談支援は、『個人への支援』のみならず、『地域に対する働きかけ』にも取り組んでいます。

『個人への支援』は、様々な生活課題について、制度の隙間なく必要な支援をコーディネートすることが必要です。また、『地域に対する働きかけ』は、関係機関や地域住民を含めた多様な社会資源の協力を得て、包括的な支援の提供を行うこと、さらに「働く場や参加する場をつくる」、「地域の産業振興と結びつける」などに取り組む必要があります。

今号の特集では、福祉の枠組みを超え、社会資源との連携で相談者の活動の機会を創り出し、自信をもてずにいた人が「自分が必要とされている」と感じられるよう支援した取り組みをご紹介します。

相談者の特技を活かし活動の機会を提供



デザイナーのアドバイスを受けながら作品を描くA・Nさん(右)

写真(左上)は、くらサポ相談者の片岡美恵子さんとA・Nさんが共同で商業施設EBRR(エブリ)内の壁に描いたチヨークアート作品です。

お二人は、ひきこもりがちな状況で相談があり、将来的な就職へのお手伝いを念頭に置きながら、「本人の役割を創出すること」を優先課題として、特技の描画を活かした支援をさせていただきました。

製作に当たっては、それぞれが図案を持ち寄り、イメージを膨らませ、市内のデザイナー・渋谷真澄氏監修(CREATIVE SODA)のもと完成しました。

片岡さんは「白鳥の羽ばたきに、卒業や就職する方をはじめ、すべての方を応援したい」という気持ちを込め、

A・Nさんは、江別の田園風景に居場所と安らぎをイメージしながら描きあげました。※この作品の掲示期間は終了しています。

片岡さんには、江別市共同募金委員会から江別市ご当地キャラクター「えべちゅん」と同委員会のコラボ企画「赤い羽根募金寄付金付きピンバッジ」のデザイン製作もお願いしました。片岡さんが「明るいえべちゅん」をイメージしてデザインした2017年版ピンバッジは7月16日(日)開催の江別ふれあい福祉の広場から1個500円で販売を開始します。



片岡さんデザインの2017年版赤い羽根共同募金ピンバッジ

「農福連携」で社会参加・就労体験

担い手不足や高齢化が進む農業分野と、障がいのある方や高齢者などの働く場の

確保を求める福祉分野の連携、いわゆる「農福連携」が注目されています。

くらサポでも就労支援の一環として農作業を取り入れることを検討していた中、江別農福連携協議会総会への参加をきっかけに、同協議会会長で農業者である山田富彦氏から趣旨に賛同いただき、アルバイト求人をお願いしたうえで、「相談者の社会参加に役立つのであれば」と、農地の一部を無償で借りることができました。

さつそく5月に芋や枝豆植え作業を行い、複数の方が参加されました。農作業経験がないことへ不安を口にしていた方も、畝(うね)をつくることから土をかけるところまでやり終えた時の表情は達成感に満ちていました。今後は生育状況の確認などを担っていただきながら、メンバー同士の交流の場や居場所となり、そこから次のステージにつながるきっかけになればと思っています。



農作業参加メンバーによる種まき



近頃、福祉施設などで芸能を披露するボランティア活動が広がっています。今号では長きにわたり市内福祉施設などを芸能慰問し、活動の節目を迎えた2団体をご紹介します。

芸能ボランティアサークル「ツインクル」

公演500回！「キラキラ星」を歌って人生輝いて楽しく過ごそう



2017年3月3日(金)市内デイサービス施設を「ツインクル」会員7人で芸能慰問しました。

「キラキラ光るお空の星よ」をアコーディオンの演奏に合わせ、いつもどおりお年寄りとの合唱で公演が始まりました。プログラム右上の公演No.が500を表示していました。2009年7月にメンバー7人で発足した芸能ボランティアサークル「ツインクル」の公演が500回の節目を迎えたのです。

「ツインクル」は、公演回数を目標・目的に活動しているサークルでは有りません。500という数字も1から始まります。第1回がなければ、第500回はありせん。第1回公演をされた、創設者7人(前代表山城様はじめ6人)の方々には会員一同感謝しているところがあります。

節目の500回公演も、出演者7人がアコーディオンなど演奏、歌謡漫談、南京玉すだれや皿回しなどの芸を次々と約1時間披露して、椅子に座ったお年寄り、また職員の方々のご協力もあり会場は一つとなって、いつもより大きな笑い声にあふれ喜んでいただきました。

「ツインクル」は施設の利用者さん、職員の方々、家族、そしてボランティア自身も、人生を輝いて、楽しく生きましょうとの共通の思いを目標・目的に活動しております。

芸を演じる方々の他に司会担当、送迎担当などの会員、地域の方々のご協力と、社会福祉協議会様のご支援には感謝申し上げます。

節目となる500回公演もあくまで通過点に過ぎません。会員の高齢化、時代の変化などにも十分配慮してツインクルの原点である「キラキラ星」の心(ボランティア精神)を引き継いで行きたいと考えております。

にこにこ一座

結成15周年を迎えて

平成15年4月に野幌太々神楽伝承会で社会福祉法人すばるのデイサービスセンターひだまりに慰問に参り、太々神楽伝承会のメンバーの中で趣味で日本舞踊・民謡の優れた方がおり、色々な芸をご披露したところ高齢者の皆さん・職員など大変喜んで頂き、楽しい笑顔が嬉しくなり、早速「にこにこ一座」と会名をつけました。

また、江別市ボランティア団体連絡会にも加入させて頂き、月2、3回の割合で市内15福祉施設、地域自治会のイベントなどに芸能慰問奉仕をさせて頂いております。芸能内容は、日本舞踊・マジック・漫談・お琴演奏・篠笛オカリナ演奏・歌謡曲・かくし芸(安来節)などの芸をご披露させて頂いております。

現在の団員構成は男性9人・女性11人で、小学校6年生から80歳代までの幅広いメンバーで活動しております。

平成29年6月11日(日)午後1時から、野幌公民館ホールにおいて、にこにこ一座創立15周年記念「お楽しみ演芸ショー」を企画し開催しましたところ、会場いっぱいのお客さんに喜んで頂き大拍手を頂戴しました。

今後もお一層芸能ボランティア活動に励みたいと思います。



新正・副会長が就任



写真は左から、佐藤 功会長(新任)、田原久美子副会長(再任)、工藤祐三副会長(新任)

会長就任のご挨拶

会長 佐藤 功

このたびの社会福祉法人制度改革に伴う役員の改選により、6月8日付をもちまして会長に就任し、重責を担うことになりました。

様々な生活・福祉課題が顕在化し深刻さを増す中、社協が地域で果たす役割はますます重要性を増してきてると考えております。

また、今年度より江別市から受託した後見実施機関の運営及び生活支援体制整備事業など新たな事業に取り組みとともに今後も自治会、関係機関・団体などの皆様と課題を幅広く受け止め支援していく体制づくりを進め、「支え愛・助け愛のまちえべつ」を目指し努力してまいります。

社協事業への市民皆様の一層のご支援とご協力をお願い申し上げます。

役員・評議員をご紹介します

(敬称略 順不同)

【理事】(任期)平成31年度の定時評議員会の終結の時まで

武田正義 阿部 実、粕谷堅一郎(以上、江別市自治会連絡協議会)、伊藤和子(江別市赤十字奉仕団)、工藤多希子(江別市女性団体協議会)、後藤一昭(江別商工会議所)、飯塚正美、荻野富雄、田尾和夫(以上、江別市民生委員児童委員連絡協議会)、本多俊介(江別市健康福祉部)、市川茂春(江別市民間社会福祉施設連絡協議会)、白石幸八(江別市ボランティア団体連絡会)、岸本佳廣(江別市共同募金委員会)、木村 誠(江別市高齢者クラブ連合会)、佐藤 功、田原久美子、工藤祐三、中川雅志(以上、学識経験者)

【監事】(任期)平成31年度の定時評議員会の終結の時まで

高橋安雄(江別市自治会連絡協議会)、小山千賀子(江別市民生委員児童委員連絡協議会)、中橋憲昭(江別市民間社会福祉施設連絡協議会)

【評議員】(任期)平成33年度の定時評議員会の終結の時まで

神 勝伸、河治 昭、内藤和幸、深瀬禎一、小松康宏、村瀬脩、内海信雄、青木博巳、米谷 隆(以上、江別市自治会連絡協議会)、堀田佐智子(江別市赤十字奉仕団)、鈴木智枝(江別市女性団体協議会)、早瀬美知子(江別更生保護女性会)、山名千鶴子(江別商工会議所)、春日 学(道

央農業協同組合)、藤澤勝人、杉本英治、三橋満和子、中時徹英、垣内恵子、藤田正勝(以上、江別市民生委員児童委員連絡協議会)、今田英徳、上岡そのみ(以上、江別市民間社会福祉施設連絡協議会)、真島紀恵子、沼田幸枝、佐藤レイ子、三上 健(以上、江別市ボランティア団体連絡会)、谷口千佳子(江別地区保護司会)、佐藤正勝(江別市共同募金委員会)、千葉セツ子(江別身体障害者福祉協会)、村山清貴(江別聴力障害者協会)、有澤瑞枝(江別手をつなぐ育成会)、高瀬朋子(江別地区こばを育てる親の会)、松井秀子(江別あすか福祉会)、高橋信行(江別市高齢者クラブ連合会)、小高久子(江別市母子会)、鳴海征夫(江別市遺族会)、萬 直樹(江別市教育委員会)、石川日出男(江別市子ども会育成連絡協議会)、山岸 肇(えべつ協働なつとわく)、森田弘之(学識経験者)

湯浅國勝前会長が顧問に就任

これまで7年4カ月にわたる社協会長職を務めた湯浅國勝前会長が、社協顧問に就任しました。任期は2年。



佐藤会長(右)から委嘱状を受ける湯浅國勝顧問(左)

ボランティア 電話相談

良き登録のボランティアを募集します。お聞きします。

相談 無料

なやみゼロ ☎ 389-7830

相談時間 10時～15時

火 金 曜日 悩みごとテレホン相談

家庭生活の諸問題に関する相談 (電話相談のみ)
▶④江別家庭生活カウンセラーグループ
▶金江別市家庭問題研究会

水 曜日 にこにこ相談室

家庭生活の諸問題に関する相談 (電話相談・面談可)
▶江別市家庭問題研究会

木 曜日 認知症の悩みごと相談

認知症の悩みごとに関する相談 (電話相談・面談可)
▶江別認知症の人の家族を支える会

紙・事務用品・オフィス家具
OA 機器・学校教材

(有) ガク

江別市高砂町 10 番地(市役所横)
電話代382-2553・FAX385-7878

お墓新規建立・リフォーム・移転

見えづらい文字のペンキ塗り替え・花立ての交換・目地修理・追加文字彫刻・お墓のお掃除

★「安心石材店の会」加盟店・15年の安心施工保証
江別市営墓地工事実績1700基・墓石ローン取扱

TEL (011) 383-1232

(有) 上光石材工業

本社・展示場 江別市牧場町1-21 工場 江別市工業町21-33



クールビズ 省エネルギー対策の一環として、社協職員は夏季に軽装で業務に従事しています。期間は6月1日から9月30日まで。ご理解のほどよろしくお願い申し上げます。

善意のご寄付
ありがとうございます

平成29年3月1日〜平成29年5月31日(敬称略・順不同)

社会福祉基金

▼趣旨に賛同して
匿名 1,667円

▼チャリティ・イベントの
益金・売上など

船木建設(株) 100,000円、
草野作工(株) 218,000円、
北都プロレス 30,615円

一般寄付金

▼趣旨に賛同して
歌謡サークルきずな 15,000円



『地域福祉の事業へ』
自由民主党江別支部女性部の皆様から
「第12回オークション」の寄付

00円、ハマナスタンス同好会
4,000円、ソシアルダンス同
好会 4,000円、スズラン
ダンス同好会 3,000円、江別
市社会福祉協議会職員福利厚
生会 73,273円、菅原眞
知子 5,000円

▼チャリティ・イベントの
益金・売上など

大麻木版画同好会 7,600円、
自由民主党江別支部女性部 10,000円

▼障がい者福祉のため
匿名 100,000円

▼ご縁募金
江別市高齢者クラブ連合
会女性部 250,000円



『福祉機器の購入費用に』
江別市高齢者クラブ連合会女性部
大谷洋子部長(左)から「ご縁募金」の寄付

赤い羽根募金
歳末たすけあい募金

平成28年度募金の平成29年3月14日〜31日受付分

▼赤い羽根共同募金
上江別第一自治会 2,300円、
新栄台東自治会 10,000円、
第2町内自治会 10,000円

▼歳末たすけあい募金
上江別第一自治会 2,800円、
新栄台東自治会 10,000円、
第2町内自治会 10,000円

福祉センターからの
お知らせ

開館日時

月曜日 9時〜17時
火曜日 9時〜21時
※月曜日が祝日の日は、休館します。
火曜日、祝日も開館していません。

7月〜9月 休館日

▶江別ふれあい福祉の
広場開催期間の休館
7/13(木)〜18(火)
▶終日休館
7/17(月)・9/18(月)

社協会長
おじゃましました

3月 江別更生保護女性会東
日本大震災被災地復興支援チ
ャリティ合唱、石狩地区市町村
社協会長・事務局長会議

4月 江別市都市と農村交流
センター「えみくる」オープンセ
レモニー、江別市家庭問題研究
会総会、江別更生保護女性会
総会、江別市民生委員児童委
員連絡協議会総会、江別手を
つなぐ育成会総会、江別あすか
福祉会総会、江別認知症の人
の家族を支える会総会、江別
市赤十字奉仕団奉仕功労章有
功章伝達式及び総会、江別市
高齢者クラブ連合会総会、江
別市遺族会総会、緑の羽根街
頭募金、江別身体障害者福祉
協会総会

5月 江別市への道立高等養護
学校誘致期成会総会、江別市
母子会総会、江別市民憲章推
進協議会常任委員会・総会、
江別地区保護司会情報交換会、
北海道民間社会福祉事業職員
共済会理事会、江別市交通安
全推進委員会役員会・総会、
道への高等養護学校設置要望
書提出、江別工業団地協同組
合懇親パーティー、江別市民憲
章推進協議会市民植樹、江別
商工会議所通常議員総会懇親
パーティー

損害保険・生命保険代理業



商号：有会社イー・エス・オフィス



地域に密着した保険専門店

保険サービス・ジャパンエージェンシー

保険の無料相談実施中

【営業時間】平日9:00〜18:00
定休日 土曜日・日曜日・祝日

〒069-0824 江別市東野幌本町19番地の1

0120-74-0433

医療法人 友愛会 友愛記念病院

内科・心療内科・精神科・リハビリテーション科・歯科

(療養・認知専門) 江別市新栄台46番地1

TEL(011)-383-4124 <http://www.yuainen.or.jp/>

訪問看護ステーション ゆうあい

お気軽にご相談ください。TEL(011)-380-5678

税の優遇

個人や法人の社協への会費・寄付金及び共同募金寄付金は、法令などで定める要件に該当した場合、法人税・所得税・個人住民税の優遇(軽減)措置があります。

社協会費

社協会費納入者は、年度分をまとめて7月号で掲載します。(今号は28年度寄付者を掲載)

